

2017年度 知的部門 レポート

学校名 江別市立大麻中学校：あけぼの学級 米内山 康嵩

実践紹介

1. 抽出生徒の実態

生徒の実態	
<ul style="list-style-type: none"> ●基本的生活習慣の獲得 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的生活習慣は定着している。 ●社会性・対人関係（コミュニケーション能力） <ul style="list-style-type: none"> ・チックがあり、それに対する周囲の反応が非常に気になるため、新しい人や環境を苦手としている。交流学級の生徒と関わることには抵抗感を抱いている。 ・マンガを媒介にして、特別支援学級の生徒や教員と楽しく関わるができる。 ●運動・動作 <ul style="list-style-type: none"> ・走ることはそれほど得意ではない。球技なども苦手である。また、少し疲れやすいところがある。 ・手先は器用であり、自作のキャラクターを使ったマンガを上手に描いている。 ●学習の状況 <ul style="list-style-type: none"> ・国語に関しては、小学校段階の漢字の7割から8割を書きとることができている。読みに関してはほぼ全て読むことができている。ただ、同音異義語に多く間違いが見られる。過日、漢字検定5級を取得した。 ・数学に関しては、小学校段階で学習する小数・分数の四則計算はほぼ定着している。図形に関しては学習する機会が少なかったためか、昨年までほとんど習得できていなかったが、現在は、三角形や四角形の名称や特徴などを理解し、角度の計算問題も解けるようになった。 ●その他 <ul style="list-style-type: none"> ・高等支援学校への進学を希望している。 	
生徒の良さ	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも笑顔で生活し、指示に従うことができること。 ・とても優しい性格で、周囲に気を遣い行動することができること。 ・何事にも一生懸命取り組むことができること。
中心課題	<ul style="list-style-type: none"> ・初めてのことや、自分が苦手なこと（集団生活）に対して非常に不安が強くなり、参加が難しいこと。 ・体力があまりなく、疲れがちであること。
<p>将来必要となる「生きる力」（獲得させたい力）</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の気持ちに折り合いをつけ、参加する集団の動きに（できるだけ）合わせて行動できること。 	

2. 将来必要となる「生きる力」を見据えた指導実践記録

教科名	生活単元・総合的な学習の時間		
単元および題材	修学旅行に参加しよう		
この単元および題材を通じて身につけさせたい力(キャリア教育の視点)	<ul style="list-style-type: none"> 「修学旅行」という宿泊を伴う集団生活に参加する際に、可能な限り本人の意思を大切にしながらも、<u>どのようにしたらより集団の動きに合わせて参加できるかを考え、実践できる力。</u> 		
単元および題材の目標	<ul style="list-style-type: none"> 事前に不安な場面を想定し、準備を行った上で修学旅行に参加することができる。 		
学習活動	教材・教具	留意点	備考
<ul style="list-style-type: none"> 導入(事前の日程の確認) 	<ul style="list-style-type: none"> しおり ポイントシート 	<ul style="list-style-type: none"> 全体の動き(日程)を確認する際に、本人の中で不安を感じる可能性がある場面(交流学級の生徒と一緒に行動する場面)を取り上げ、具体的にどのように対処したらよいかを一緒に考え、ロールプレイを行ってみる。 修学旅行の3日間で集団行動のポイントとなる場面を1枚のシートにまとめ、それをいつでも確認できるようにする。 <p style="text-align: center;"><修学旅行重要ポイントチェック!></p> <p>1日目の朝～新千歳空港まで</p> <ul style="list-style-type: none"> □大きな荷物からものは出し入れできないので、必要なものは小さなカバンに <li style="text-align: center;">※筆記用具の中に、ハサミ・カッター・コンパスなどが入っていないが確認! □5:45には(余裕をもって)登校し、大きな荷物はバスに積む。トイレもすませよう。 □朝ごはんは指示があってから。飲み物は飲みきる。 <p>新千歳空港～伊丹空港到着まで</p> <ul style="list-style-type: none"> □飛行機の搭乗券は2枚ホチキスでとめられています。なくさないようにしよう。 □飛行機内では騒がず、静かに過ごしましょう(特に離陸・着陸の時) □途中の羽田空港では、飲み物を買っておきましょう(昼の分です) 	
<ul style="list-style-type: none"> 当日(実践) 	<ul style="list-style-type: none"> しおり 	<ul style="list-style-type: none"> (・突発的な事態に対しては、教師側が声掛けしたり、付箋などで指示を与える) 	
<ul style="list-style-type: none"> まとめ 	<ul style="list-style-type: none"> 振り返りシート 	<ul style="list-style-type: none"> 事前の確認をしていた場面で、自分がどのように振る舞い、行動できたかを確認する、 	
教材・教具の紹介	<ul style="list-style-type: none"> しおり、ワークシート(ポイントシート、振り返りシート) 		
この単元および題材を通じての成果と生徒の反応	<ul style="list-style-type: none"> 今まで自分が不安だと思っていた(想定していた)ことのほとんどが、実際に体験してみると、それほどではなく乗り越えられるレベルであることに気づくことができた。 		
今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> 昨年の宿泊学習に比べ、非常にスムーズに行動することができていた。今回のことをベースにして、本人の気持ちに寄り添いながらも、さらに多くの機会に参加できるように実践を進めていくことが必要である。 		

☆どの視点のキャリア教育を入れたか、項目をチェックしてください。

○	人間関係形成	○自他の理解能力	○コミュニケーション能力
	情報活用	○情報収集・探索能力	○職業理解能力
	将来設計	○役割把握・認識能力	○計画実施能力
○	意志決定	○選択能力	○課題解決能力